

埼玉県合唱連盟
加盟団体の皆さま方

令和2年5月27日
埼玉県合唱連盟理事長 小野瀬照夫

コンクールにつきまして

埼玉県合唱連盟の皆さま方、ご無事で、そして元気にお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。現在、私たちは2ヶ月以上にも及ぶ自粛生活だけでなく、歌うことも我慢し続けているところですね。

そのような中、全日本合唱連盟からコンクール全国大会（全部門）の中止が発表されました。そして、関東支部も同じくコンクール（全部門）の中止が決まりました。

それを受け、埼玉県合唱連盟としてどのようにしたら良いかを理事で協議いたしました。その際、全国大会や関東大会が中止になっても、県大会だけでもできないだろうか？ということも選択肢に入れ、様々な可能性や工夫を模索しながら検討いたしましたが、コロナウイルス対策と平行したコンクール開催は現実的ではなく、行うべきではないと判断し、ここにやむを得ず中止することを決議いたしました。

緊急事態発令が25日に一応解除にはなりましたが、いわゆる「三密（密集・密閉・密接）」を避けることは継続していかなければならず、学校現場や公民館などでは今でも「歌うこと」に自粛が求められております。更に、学校の部活動では新入生の受け入れもできおらず、環境が整っていないのが現状のようです。

特に中学3年生、高校3年生の皆さんのことを思うと、とても残念でやるせない気持ちです。人生は長くても、中3・高3の年は今年しかありません。普通にできていれば今年是最上級生としての力が発揮できる大切な年だったはずですが、それがこのような形で奪われてしまうことは、さぞかし辛いだろうと拝察いたします。

こういう現状を踏まえつつも、苦渋の決断としてコンクールを中止することといたしました。誠に心苦しいところではありますが是非ご理解を賜わりたく、よろしくお願いいたします。

そして、いずれ歌える状況になりましたら思う存分声を合わせ、喜びのハーモニーを響かせましょう。